



ゆめは宇宙を かけめぐる

暖い春の日差しをいっぱいを受けて、銀色にかがやく大アンテナの写生会。宇宙にゆめをはせ、はさむ絵筆に子どもたちの顔はそこぬけに明るい。

子どもたちの、ゆめをはぐくみ、すこやかな成長を願って、施設や、広場づくりに力を入れていきます。

児童文化センター
（表紙写真写生会、八ページ、児童文化センター春の行事参照）や福祉センター児童館（八ページ児童館の講座参照）

子どものための施設づくり

など、子どもたちに親しまれている施設です。どんどん活用してください。

また、新年度は子どものための広場づくりに力を入れ、平川と宮野地区に児童公園を建設します。

同和事業でも、児童遊園地を三カ所計画しています。

おもな内容

- 四十八年度予算と重点施策のあらまし 2～5ページ
- 東・西・南・北 4～5
- ひと・まち・くらし 6
- カメラルポ 7
- 機構改革と人事異動 6～7
- おしらせ 8

快適な町づくり

重点施策のあらまし



- 老人憩いの家を建設
児童文化センター(湯田温泉五丁目)横に、鉄筋平屋建、四百九十五平方メートルの憩いの家を建設、広間・ふろ・個室などをつくり、お年よりに楽しく過ごしてもらいます。
- 敬老金を引き上げ
三千円から四千円に引き上げ。対象は八十歳以上、約一千五百人。
- 愛のベルの設置
四十七年度に引き続き百個を設置。
- 老人医療費の無料化
四月から七十歳以上の医療費は所得制限を廃止、全面的に無料化とし、ねたきり老人等は、六十五〜六十九歳までも所得制限を廃止します。



- 子どもの公園をつくります
このほか、ホームヘルパーを六人から七人に増員。これら老人福祉対策に二億三千六百余万円を計上しています。
- 児童福祉
児童手当の支給

紙面の刷新と表紙を配布
本号から、規格、紙質を改め紙面を刷新し、また、表紙をおくばりました。ご愛読をお願いいたします。

昭和四十八年度の山口市の一般会計予算は五十七億四千五百万円、昨年比に三〇・三パーセントの伸びとなっています。

また、国民健康保険や特別林野などの特別会計、自動車・水道事業会計を含めた予算総額は七十六億三千四百余万円、昨年比に二七・七パーセントの伸びです。

四十八年度は

- 市民生活と福祉の優先
- 都市環境の改善
- 教育の充実と施設の整備
- 災害の復旧

——を重点施策として予算を編成しました。

予算、重点施策のあらましをとり上げました。

一般会計 五十七億四千万円
予算総額 昨年比・三〇・三パーセントの伸び

一般会計予算五十七億四千五百万円の、歳入・歳出の内訳は別表のとおりですが、歳入についてみると、市税収入が十八億七千二百二十万円で、前年に比べ一七・七パーセント伸び、予算構成比では三二・六パーセントを占めています。

このほか、歳入のおもなものは、国庫支出金十億七千五百五十万円、地方交付税十億円、県支出金七億二千三百万円などです。

固定資産税の税率引き下げ
ことしは、固定資産税の税率

市民生活と福祉の優先

老人福祉

を昨年比に引きつづき〇・二パーセント下げ(百分の一・五を百分の一・四に)しました。

歳出面では、民生費に十億八千五百八十万円(一八・九パーセント)、教育費八億三千六百五十万円(一四・六パーセント)、土木費八億三千四百八十万円(一四・五パーセント)、災害復旧費七億八千九百二十万円(一三・七パーセント)、農林水産業

費三億四千三百八十万円(六・〇パーセント)、衛生費二億三千七百三十万円(四・一パーセント)などです。カットコ内は構成比。

とくに、災害復旧費はほぼ土木費に近い予算額で、昨年七月豪雨による災害の復旧に全力をあげます。

なお、予算総額のうち消費的経費五二・四パーセント、建設事業費三九・一パーセント、公債費六パーセント、その他二・五パーセント。前年当初に比べ消費的経費は〇・八パーセント減り、建設事業費が〇・八パーセントふえています。

指名競争入札

参加資格申請書
提出のおねがい

昭和四十八年七月十日以降、山口市が行なう物品の製造の請負い、買入れ、および物品の売り払いの契約の指名競争入札に参加されるかたは、昭和四十八年度分については、六月一日から六月末日までに申請書を提出してください。

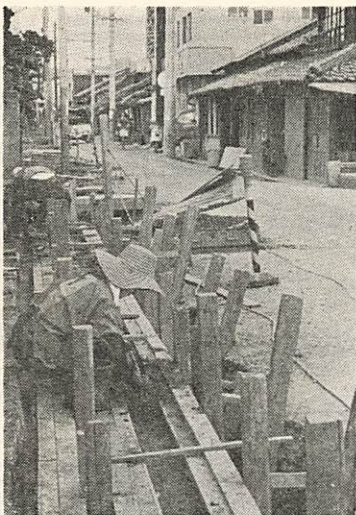
なお、原則として、この提出期間後の提出は認められませんので注意してください。

申請要領

- ▽提出期限 昭和四十八年六月一日〜六月末日
- ▽提出書類 規定の申し込み用紙で申し込みください。
- ▽受け付け 山口市財政部財務課
- ▽資格審査結果の通知 本人に審査の結果を通知します。
- ▽申請用紙、申請書記要領は市財政部財務課にあります。

市民福祉の充実と

昭和48年度の予算と



公共下水道の建設とあわせ
下水溝の整備をすすめます

四月から三人以上十歳未満、(これまでは五歳未満)に支給のワクを拡大、該当者約一千百人(月額三千元)
 ● 児童公園を整備
 宮野(上恋路)、平川(潤)地区に、それぞれ約二千四百平方尺の児童公園を建設。また同和事業としても三カ所に

都市環境を改善

道路整備

● 市道の舗装八二〇に
 「幹線から庭先まで」をキヤッチフレーズにすすめてきた市道の舗装も、四十八年度に約八万五千平方尺を舗装することにより舗装率は八二〇に達し、舗装を必要とするカ所はほぼ完了します。このほか新設、改良等を含め約九万一千平方尺を整備します。
 市道の舗装は中郷谷口線(仁保)、岡屋上嘉川線(嘉川)など七十二線。

設置します。このほか青少年健全育成事業、民間保育所の増設援助など児童福祉対策費に五千百万円を計上しています。
 ● 心身障害者福祉
 重度心身障害医療費新設
 十月から無料化。約五百人。

都市計画街路事業

● 石観音伊勢橋、東山下矢原線
 糸米羽坂線整備のための用地買収をすすめます。
 ● これらの道路整備等に二億八千六百六十余万円を計上しています。

下水道の整備

● 公共下水道建設に着手
 昭和六十年までを目標に約八十億円を投じて市街地の約五百五十軒を整備する公共下水道建設の第一期工事に着手し終末処理場建設費五千九百万円(特別会計)を計上しています。

都市下水道整備

● 朝倉都市下水道のほか下水溝の改良に力を入れます。

ごみ・し尿

● じん芥処理
 今年度末に、大内水上地区に新清掃工場が完成します。これにともなう収集体制の改善をはかってゆきます。
 ● し尿処理場

● 福祉手当を増額
 身障者への福祉手当を千円から二千円に引き上げ(月額) — 市民負担の軽減
 ● 固定資産税の税率を百分の一・五から一・四に引き下げ、これにより約四千三百万円の減税となります。

● 地元負担を解消
 教育施設、道路舗装、消防施設のうち防火用水用地以外などの地元負担を解消。また三歳児未満の予防接種を無料にします。
 同和对策事業として陶地区に隣保館を新設します。

● 新処理場建設のための用地の確保をはかります。
 ● 市営住宅六十戸を建設
 一億三千六百八十余万円を計上し第一種二十四戸、第二種十二戸、中高層二十四戸を建設します。

また、当初予算には計上してありませんが、都市計画駐車場整備地区の指定を受け市営駐車場を建設します。このほか同和对策事業として一億三千五百余万円を計上して道路、排水路等を整備します

教育の充実と施設の整備



改築される大殿小学校

● 施設整備五カ年計画に基づき校舎、屋内運動場、およびグラウンドの整備、プールの建設をすすめます。

● 大殿小学校を改築
 第一期二カ年計画による改築に着手し、四十八年度に鉄筋

● コンクリート三階建(普通教室十二、便所三—一千三百二十平方尺)を建設します。
 ● 着工は九月の予定で、運動場にプレハブ仮設校舎を建てて改築をすすめます。
 ● 佐山小・名田島小の屋内運動場を改築します。
 ● プールでは鑄鉄司小(六コース二十五尺、サブプール)と鴻南中(六コース、二十五尺)に建設します。

このほか、鑄鉄司、小鯖小のグラウンドの整備、平川小に五教室の仮校舎の建設、吉敷公民館の改築など教育施設整備に二億一千八百七十余万円を計上しています。

また、瑠璃光寺五重塔サケの改修、鑄鉄司遺跡、平川大杉の整備を計画しています。

● 固定資産税 第一期分の
 都市計画税
 納期は 5月16日～5月31日まで
 (地方税法の改正がおくれ、48年度に限り、)
 納期が1カ月延びます
 ● 軽自動車税は
 全期分 5月1日 まで

三月一日づけ発行の「市報やまぐち」は、配布が遅れ、ご迷惑をおかけしました。
 これは、市報とあわせ、「同和問題」についてのアンケート用紙をおくばりする予定でありましたが、検討した結果、この調査は部落差別を助長し、同和問題
 ● おしらせ
 解決に適切でないので、配布を中止することにいたしました。これは、全く市の責任で、まことに申しわけありません。
 市民のみなさん、とくに部落解放同盟(代表山口支部長松浦憲二氏、陶支部長藤井孝之氏)のみなさんにご迷惑をかけたことについて、あらためておわびいたします。

農業基盤の確保と整備



農用地域の指定が大きな課題

農業振興地域 整備計画を策定

市の農業振興の基本方針は適地適産、産地育成の拠点として「核」となる農家と、それとよりまく兼業農家の位置づけ——ということ。

農用地が失われてゆくとともに、土地利用計画を含めた、農業振興地域整備計画——農用地域の指定を行ない、農業の振興をはかります。 作目としては、米、果樹(みかん、ぶどう、もも)、野菜(施設園芸—いちご、メロン、露地もの)、畜産(酪農、豚、肉牛)などが中心となります。

後継者の育成 請負耕作の推進

農用地域を決めて農業の振興を図るにも、決め手となるのは意欲のある後継者があるかどうかです。また兼業の進行、労力不足からの農地の手放しの防止、専業農家の規模拡大の上から請負耕作をすすめます。

特産団地を育成

佐山地区のだいこん畑(三〇畝)の若返り策として深耕を実施。

このほか、畜産公害防止策として低価格でできるし尿の処理施設を四カ所にモデル的に設置します。 相原漁港の改修、廃車利用による魚田の造成、林道整備などを行ないます。

仁保・吉敷出張所を改築

行政事務の合理化をはかるために、仁保、吉敷出張所の改築をします。

また、印鑑証明の事務を改善するため、七月一日から各出張所の証明を本庁と同じように印鑑手帳による関接証明にきり替えます。

化学消防車購入

中小企業振興対策として夏場や年末融資に一億八百万円、山口萩焼作家協会の育成、観光関係では鴻の峰展望台の設置、香山園遊歩道(洞春寺—香山園連絡道)の新設、観光映画の作成などがあります。

消防関係では、危険物火災(油火災等)に対処するため化学消防ポンプ自動車を購入するほか、消防ポンプ自動車一台、小型消防ポンプ三台、指令車一台のほか、佐山、仁保地区に防火水槽の設置をします。

水道—平川(福良)に 水源池建設

水道事業では、きれいな水の確保に努力しております。 現在、第六次拡張改良事業(四十八—五十二年)を計画中で、水源の拡張(平川・福良に取水井戸建設)と配管の整備に力を入れていきます。

四十八年度には、大内水土地区に給水区域をひろげます。

市営バス—貸切りバス の強化

交通事業に四億六千万円を計上しています。市営バスは、苦しい経営状態の中で「市民の足」確保に努力しています。四十八年度は収入増をはかるため、とくに貸切りバスを強化します。

東 西 南 北

叱ってやる 親切を

「黄色いランドセルカバーもあざやかな新一年生や、新入園児の姿は、ほんとうに可愛らしいですね。それだけにこの子たちを交通事故や、悪い遊びなどから守ってやらなければ—」

山口署防犯課の伊藤峰子さん(婦人補導員)は、春の日長の一日を子どもたちの姿を求めて歩き回っています。

「これまで、手をつないで歩いていたのが、車の往来の激しい道をひとり歩いていくと思うと、親の心配はたいへんでしよう。それだけに、車を運転する人は、子どもの



「それと、これからブラブラ歩きが多くなります。繁華街、スーパーなどでもよく見かけますが家庭の親子関係が気になりますね—」親はもっと、自分の子どもに責任を持つてほしいと訴える伊藤さん。

「バクチク遊びがはやっています。危険ですね。空家でバクチク遊びをして、火事を起こしかけたり、大やけどをした事件が起こっています。親はもちろんです。周囲のおとなが、気を付けてやってくださいます。悪いこと、危いことをしているときは、叱ってやる親切がほしい—」

日本画教室

宮野公民館

「あすからあなたも色紙にける—」をモットーに、宮



野公民館では、ことし二月から毎月一回、第三、または第四金曜日の午後一時半から日本画教室を開いています。

日本画といえば墨絵を連想しますが、この教室では最初から色をつかい、先生のお手本をえとるのではなく、じかに写生から始めています。

講師は、日本画家宮崎恭子氏(徳山市在住)。楽しいふんいきの会です。会員は現在十五名。会費は月七百円。会員がふえれば五百円に値下げの方針。

入会は、いつでも、だれでも大歓迎です。

申し込みは宮野公民館(☎一〇二五〇)へ。



昨年、七月豪雨による災害復旧は当面の大事業です

災害復旧に 七億八千九百万円

災害復旧は、もともと緊急を要するもので、とくに、昨年七月の集中豪雨による「つめ跡」が、また各地にみられます。

こうした災害復旧費に七億八千九百万円を計上しています。これは一般会計予算総額の一三・七％、ほぼ土木費に近い構成比です。

昨年の豪雨被害カ所だけで、農林水産施設三百二十一カ所、土木災害のうち河川八十カ所、道路二十五カ所の復旧を計画しています。

予算総額は 76億3千万円

一般会計57億4千5百60万円のほか特別会計10億3千440万円（国民健康保険特別会計8億5千470万ほか川西簡易水道、特別林野会計など）。

このほか自動車運送事業会計4億6千185万円、水道事業会計3億9千287万円を加えた予算総額は76億3千475万円で、昨年に比べ16億5千775万円、27.7%の増となっています。

建設事業費 少し伸びる

一般会計予算総額57億4千500万円のうち、構成比は消費的なのもの経費52.4%、建設事業費39.1%、公債費6%、その他3.5%でこれは前年度当初予算に比べ、消費的経費が0.8%増えております。

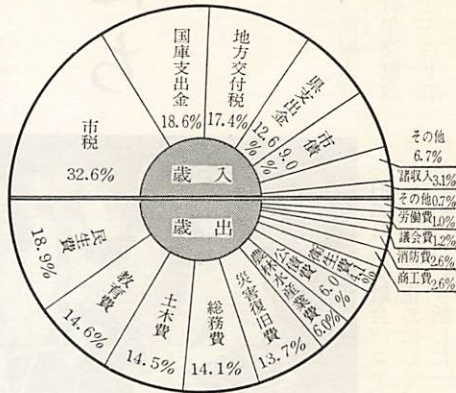
公債費、その他の経費は同比率になっています。

一般会計
予算総額 57億4千5百万円

昭和48年度予算概要

(単位千円)

区分	本年度	前年比 %
一般会計	5,745,600	130.3
特別会計	1,034,422	128.1
自動車運送事業会計	461,852	106.4
水道事業会計	392,877	121.1
合計	7,634,751	127.7



昭和四十八年度 一般会計予算構成比

昭和48年度一般会計歳入歳出予算

歳入 (単位 千円)				歳出 (単位 千円)			
款	本年度	前年比 %		款	本年度	前年比 %	
1 市税	1,871,206	117.7	歳入合計	1 議会議事費	69,340	127.9	歳出合計
2 地方譲与税	25,000	119.0		2 総務費	813,307	121.9	
3 自動車取得税交付金	60,000	120.0		3 民生費	1,085,883	106.8	
4 国有提供施設等所金	1,000	100.0		4 衛生費	237,358	46.2	
5 地方交付税	1,000,000	125.0		5 労務費	54,825	115.8	
6 交通安全対策金	5,000	100.0		6 農林水産業費	343,806	177.3	
7 特別交付金	44,886	143.9		7 商工費	146,923	122.5	
8 分担金及び手数料	61,024	100.5		8 土木費	834,836	145.6	
9 国庫支出金	1,071,549	146.9		9 消防費	150,156	113.3	
10 国庫支産	723,033	291.6		10 教育費	836,518	140.3	
11 財産附入	73,291	106.4		11 災害復旧費	789,211	382.2	
12 繰越金	4,268	94.9		12 公債費	345,894	130.8	
13 繰越金	91,224	648.7		13 諸支出金	32,543	147.2	
14 繰越金	15,000	1,500.0		14 予備費	5,000	166.7	
15 繰越金	183,519	82.3					
16 繰越金	515,600	91.5					
歳入合計	5,745,600	130.3		歳出合計	5,745,600	130.3	

東西南北

ニジマスの釣れる川
藤原俊明さん(24)
(公務員・後河原)

一日の日曜日、仁保川のニジマスが解禁になった。経験のない人にはわからないでしょうが、岩かげに身をひそめて釣る楽しさは抜群ですよ。つばきやさくらの花が咲く中でさっそく釣ったさかなを焼いて食べましたがこの味、格別でした。県庁所在地でニジマスが釣れる川がある、こんなすばらしい川はいつまでも残して欲しいですね。



花見一気のとがめる人ありません?
岡崎子さん(47)
(主婦・木町)

国宝・五重の塔のある香山園は、とくに、さくらの季節はいちばんのにぎわいをみせます。いつも感じるのですが花見客のマナーのこと。以前よりは少しは良くなったようですが、この季節は、町内の人や公園管理人が、毎晩遅くあと始末です。ことし、花見をされた人で、気がとがめる人はありませんか……。

それと、火の使用と火のあと始末。きれいな芝生の上で、ガスコンロを使うのは、どんなものでしょうか。

ホウキ持つ 手もかろやかに



まちかどで
春休み中の四月一日の朝、仏教会館前の横断陸橋をホウキやチリ取りを持って清掃している中学生グループがありました。これは「通学する時は必ず渡る陸橋を、自分たちの手できれいにしよう」と清掃作業をした白石中学校、清水町内生徒会員十三人でした。毎年、春、夏、冬休みに清掃しています。先輩が始めた美しい行為をついでホウキを動かす顔はさわやか……。

難病に医療援護

保健所にご相談を

国の難病対策として、特定の病気についての医療援護制度が四月一日から実施されました。

特定の病気というのは、小児悪性新生物に含まれるすべての疾患、気管支ぜんそく、慢性腎疾患、気管支炎、慢性的腎疾患に含まれるすべての疾患、スモン、重症筋無力症、全身性エリテマトーデス、再生不良性貧血、多発性硬化症。

医療援護の対象になるかた

は、県内に住む人。ただし、健康保険組合等にかかる患者で、家族療養費付加金の支給を受けられないかた。

医療機関を通じて保健所に援護の申請をしなければなりません。

詳しいことは保健所におたずねください。

国民年金

納期限は四月三十日

国民年金保険料の納期限は、

毎年六月、九月、十二月、および三月の各月の末日となっております。三カ月づつ年四回に分けて納めることになっております。

とくに、四月三十日を過ぎますと、保険料は市町村に納められなくなり、直接社会保険事務所に納めるか、納付書をもって銀行や郵便局から、社会保険事務所に納めることとなります。

手数料がかかるだけでなく、年金が受けられない場合もありますから必ず四月三十日までに納めるようにしましょう。

休耕田—— 転作をしましょう

山口市は米の生産調整にともなう転作にいちご、メロン栽培に力を入れています。大豆の転作重点地区にも選定されています。休耕田はそのまましておきますと、農地が荒れます。なお、昭和四十九年以降は休耕奨励補助金が打ち切りになる見込みですから、優良農地の保全のため転作と休耕田の管理につとめてください。大豆の種子は農協にご相談ください。

都市計画部を新設

機構改革と人事異動

(四月一日付)

四月一日付で、機構の一部改革と人事異動を行ないました。機構改革は、公共下水道の建設や都市計画事業の増大などに対処するため、都市計画部を新設し、これまで環境衛生部で行なっていた下水道事業、建設部で行なっていた都市計画事業を行ないます。異動総数は新規採用者、退職者を含め総数二百二十四人です。

市長事務部局

- △部長級▽
 - ▽環境衛生部次長(清掃担当) 武田博行▽建設部長日野出博
 - ▽都市計画部長中村忠久▽小鯖出張所長横山勲
- △課長級▽
 - ▽総務部庶務課主幹倉重弘治
 - ▽環境衛生部衛生課長中村岐夫▽環境衛生部清掃課長徳永貞一▽建設部幹線道路課長福永卓治▽福祉事務所福祉課長兼楠木保育園長・陶保育園長 藤永章▽課長同格河村敬一(社会課長補佐)▽大内出張所長益成二男
- △退職▽
 - ▽野村春生(民生部付)▽原田龍彦(嘉川出張所付)▽福江勝二(教委事務局付)

ひとまちくらし

(1)

若者たち



ある日・「人間が変わった」

よそ、こうしたテーマが出され、恋愛論、人生論に花が咲く。

「恋愛と結婚」——「別々のもの」「いや一つのものであるべきだ」。両者はぼんやり。若者たちは、模索する。

「何によって満足するか」——「奉仕活動」「人に認められたとき」「仕事をやりとげた充実感」「恋愛」。

「青年としての生き方」——「何でも話し合えるよいうな人間」「誠実」——ぶつかり合い、みつめ合う、若者同士の対話の深まりと

ともに、若者の心底に「ひそんでいた」「人」を求め、人を恋す「純」なものが「芽ぶいてきた」という。

「人間が変わった」過程である。ちなみに、若者たちの職場は、スーパー、県警本部、看護婦、郵便局、電器会社、農協、

このことは「動員された」のではなく「自分の意志で参加した」若者が多かったということ。ある日、若者は集まって、夜のふけるのを忘れて話し合った——ということの、意味の大きさが、いま、あらためて問われる。

交歓会が終わってある日、若者に聞いてみた。「どうだった」「よかった」

「よく分からなかったが……よかった」。理屈でない「実」が、あったようだ。

三月二十四・五日、県婦人会館で開かれた山口市青年交歓会。はたち前後の若者たち六十余人が参加、「初日と二日目では人間が変わった」という、主催者市教委の評価。山口の若者たちの一面をひらうと——。

一泊二日の交歓会。コマギレスケジュールは止めに、とにかく「じっくり話した」。初日の夜。広間にグループを作って、自由懇談。恋愛と結婚、青年は何をもって満足するか、人と人とのつき合い、青年としての生き方、人生とは——おほ

- △課長補佐級▽
 - ▽総務部庶務課長補佐中村巖
 - ▽同広報課長補佐野村伸▽財政部財務課長補佐又野忠彦
- △課長補佐級▽
 - ▽野村春生(民生部付)▽原田龍彦(嘉川出張所付)▽福江勝二(教委事務局付)
 - ▽課長補佐級▽吉敷出張所次長倉橋望▽同次長兼庶務係長事務取扱松永忠厚▽平川出張所次長藤井芳男▽秋穂二島出張所庶務係長広島恒雄▽佐

ひとり暮らしの老人、からだの不自由な人たちの、杖とも柱ともなって世話をしているのが家庭奉仕員（ホームヘルパー）です。

現在、市内には独居老人が四百十人、身体障害者が千四百人います。

この中で、独力で思うように生活ができない老人や、身障者のかたの身の回りのお世話、話し相手になって、明るいまいちを送ってもらおうと奉仕員さんはがんばっています。



がんばっています

ホームヘルパー

独居老人や身障者の手足となって



▲七人の家庭奉仕員は月一回、いろいろな事例を取り上げて自己研修をしています。

▶一週間分の洗たく物をさげて訪問。（陶地区で）

▼そうじや、台所のかたづけと、三時間はたっぷりかかります。



▲ああ、極楽じゃーこった肩をもみほぐす、アンマはたいへん喜ばれます。

▼家庭でできない洗たくは、福祉センターでしていますが、雨の日は干し場がないのでたいへんです。



山出張所次長兼勸業係長事務取扱河端信之

△退職△

▽藤井隆三（環境衛生部付）

▽宮田安雄（消防本部付）

△係長級▽

▽財政部課税課固定資産税第二係長山下隆章▽同市民税係長南波義教▽民生部市民課窓口係長武井栄一▽係長同格末広達彦（市民課）▽民生部保険年金課保険料係長向原鉄夫▽同年金係長益永昭▽同業務係長徳田正▽環境衛生部衛生課衛生第一係長田中良伸▽係長同格岩脇立剛（下水道課）

▽経済部農務課振興係長福永哲夫▽同農産係長秋本猶正▽同構造改善係長開地利満▽同耕地課管理係長杉山潔▽同観光課観光係長田代清人▽同口市大阪観光案内所長森重文昭▽経済部商工課商工係長福光靖夫▽係長同格国吉武志（土木課）▽永安昇（都市計画課）

▽都市計画部都市計画課竹永旺右▽建設部建築課住宅係長中川正信▽建設部幹線道路課対策係長持光孝人▽同市児童館兼老人福祉館繁沢恵美子▽同市隣保館重村英太郎▽大内保育園長西山再東子▽楠木保育園主任松田美津子▽三の宮保育園長溝部八重子▽小館出張所庶務係長前田善男▽宮野出張所庶務係長中本和昭▽吉敷出張所勸業係長小泉貢▽大歳出張所庶務係長松永淳▽平川出張所庶務係長三卷文吉▽陶出張所庶務係長磯部健

△退職△

▽村田琴（民生部付）▽池田秋二（小館出張所付）▽田中重雄（消防本部付）▽徳久昭子（楠木保育園長）

△係長級▽

（課長補佐級）▽議事課議事係長兼調査係長松村昇

▽係長級▽

▽庶務課庶務係長松村忠義

▽係長級▽

▽教育委員会事務局

▽課長級▽

▽学校教育課長田中武人▽総務課主幹泉信隆

▽課長補佐級▽

▽社会教育課長補佐奥田収▽体育課長補佐兼体育係長事務取扱松永幸男▽市民会館次長兼管理係長事務取扱伊東良輔

▽係長級▽

▽宮野公民館主事浦川恭一▽大内公民館主事増野厚

△退職△

（課長級）玉木六郎

農業委員会事務局

△課長級▽

▽同口市農業委員会主査兼農地係長事務取扱杉山秀雄

山口衛生施設組合

▽係長同格田中新一

ユネスコ英会話教室

- 期 日 5月7日から毎週月曜日、午後6時30分から8時30分(1年間)
- 会 場 中央公民館
- 対 象 一般社会人の初心者
- 学習内容 NHK教育テレビ「初級英会話」を利用するとともに、アメリカのテキストによる週一回のスクーリング
- 講 師 中野美津子先生
- 経 費 受講料月800円、テキスト代その他900円
- 申し込み 4月30日までに山口市教育委員会内、山口青年ユネスコクラブ(中市町2-10)に、氏名、生年月日、勤務先、住所を記入し往復ハガキで申し込みください。

児童館(下堅小路福祉センター)の講座・会員募集

- 受け付け期間 4月16日～25日
 - 受 講 料 無料、ただし材料費等は実費
 - 定員を超過した場合は抽選にします
申し込みは原則として一人一講座
同館備え付けの申し込み書で申し込みください。
- お問い合わせは☎7121へ。

開設講座

講座	対 象 (小学生)	定員	開講日	時間
音感	1・2年	45人	毎週 曜日	15.00 16.30
書道	A 3年	30人	月2回 月火曜日	15.30 17.00
	B 4年	"	"	"
珠算	3年	45人	毎週 曜日	15.00 16.00
絵画	A 1年	"	月2回 月木曜日	15.30 17.00
	B 2年	"	"	"

混合注射(大 第二回目 殿小時間変更) 四月二十六日、第三回目五月二十四日の時間を十三時三十分～十五時に変更します。

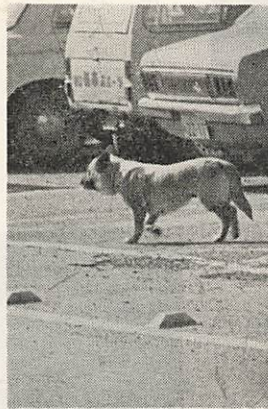
市民会館寄付金
▽市内中市町五～一三 松田隆輔氏五百円(会費手当)

おしらせ

犬は責任をもつて飼いましょう

犬の登録と予防注射はすまじしたか。
市内の飼い犬数は約七千頭と推定されます。それに、野犬が数百頭。野犬の横行も、もとはといえば飼い主の不心得からです。

四月から山口県飼犬条例が施行されました。人に迷惑をかけるまいよう、飼う人は責任をもつて飼いましょう。



「こいつ、一匹余るから」と人間様に捨てられたのが五年前……薄情なもんじゃありませんか。名前? ノラ。アッシにピツタリでさあ。それでも、仲間が市内に五・六百もいると聞きゃあ、心丈夫ともいうもんで——(香山町で)

ぼくの名はノラ

▽4月22日・済生会山口病院(二二四三〇)、川崎医院(二一〇七四五)▽29日・坂本整形外科(二二四〇九一)、カワノ医院(二二三四六四)▽5月3日・日赤病院(二一〇六八〇) 国近内科(二一〇八二二)。

なお、4月30日(休日繰り延べ)は、午前中ほとんどの医院で診療しますが、午後は、丘病院(二一八四七)が診療に当たります。

休日当番医

長者が原でわらび狩り

一体力づくりハイキングの会

- 市教育委員会が主催するものです。
- 日 時 5月3日(憲法記念日)
 - 集合場 市民会館前広場に
 - 所、時間 午前9時20分まで
 - 行き先 徳地町県立自然公園 長者が原
 - 募 集 180人(貸切りバス3台)
 - 内 容 歩こう運動(自然観察)とわらび狩り
 - 申し込み 4月28日(土)までに教育委員会体育課(中市町2-10)へ。定員になり次第締め切ります。
 - 参加料 おとな500円(中学生以上) 子ども200円(児童)
 - 携行品 昼食、水筒、歩きやすい服装で、雨天の場合延期。

「青年の船」団員募集

ことし10月上旬から約2カ月間東南アジアほかを航海するもの。総理府が主催するもので、20歳以上26歳未満の男女、全国から約260人を募集、希望者は至急市青少年補導センター(☎1732)にご相談ください。

テレビ

こちら・市役所

- 出演 布谷宏さん(市福祉センター勤務)
- 放送 四月二十六日、午前七時十分、十一時三十分
- テレビ山口(TYS 38・49CH)から

春の行事

児童文化センター

- ▽申し込み 四月二十日まで 児童文化センターへ
- ▽衛星通信所写生画展 三月に行なった川東・川西地区小学生(五年)の写生画一入選六十三点を展示。四月十八日から二十五日まで。
- ▽文化クラブ作品展 四十七年度文化クラブ児童の優秀作品(絵画・版画・書道など)を展示。お母さんの作品(絵画・書道)を展示。五月十一日から二十日まで。
- ▽場所はいずれも児童文化センター
- ▽申し込み 四月二十日まで 児童文化センター(湯田温泉五丁目)電話二二四二八五へ
- ▽児童図書の利用 四月から幼児、小・中学生は、保護者の証明だけで帯出カードをつくり、図書の貸出しをします。日曜日も開館しています。(国民の祝日は休み)団体貸出しもします。
- ▽開館時間 四月～九月…十時から十七時三十分。十月～三月…九時から十六時三十分

文化クラブ員募集

六月から開く絵画と書道のクラブ員を募集します。

- ▽絵画：五教室 一年教室A四十人、一年教室B四十人、二年教室A四十人、二年教室B四十人、三・四年教室四十人
- ▽書道：二教室 二年教室A三十人、二年教室B三十人
- ▽どの教室も六月から来年少月まで、毎月二回、二十回
- ▽申し込み 五月十五日から十八日までに、保護者から